

西都原考古博物館少年団

県立西都原考古博物館少年団は、体験活動を通して古代の人々の生活や知恵を学び、考古学に関する興味・関心、文化財の保存と活用についての意識を高めることを主な目的に、年間を通して活動します。

活動内容は、古代生活体験館でのものづくりや西都古墳まつり（本年度は中止）への参加などです。

本年度は、新型コロナウイルス感染症対策のため、人数や活動を制限したり、延期・中止をしながら実施することになりますが、子どもたちの学びを止めることなく、新しい生活様式に沿った新しい少年団活動を行っていききたいと思います。

活動テーマは、「古代のくらしを楽しく学ぼう」です。県内の小・中学生が団員として8月から毎月1回、計9回の活動をします。以下、活動の様子を新しい順に紹介します。

第1回「博物館を探検しよう！・石器について調べよう」 令和2年8月1日(土)

当館臨時休館のため、9月13日（日）に延期いたしました。

第2回「博物館を探検しよう！・まが玉をつくろう！」 令和2年8月23日(日)

博物館1階の多目的ホールで「結団式」を行いました。本年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、20名（結団式の出席者は13名）で活動していきます！

式の後には、展示室、3階の展望ラウンジなどを見学し、最後に古代生活体験館でまが玉づくりを体験しました。

第1回が延期になっていましたので、ようやくの活動開始に、終始、みんないい表情でした。これから1年間、新型コロナ対策を万全に行いながら、楽しく頑張っていきましょう。



結団式1



結団式2



館内見学（1階ロビー）



まが玉づくり（古代生活体験館）

（全員マスク着用の上、担当・指導員はフェイスガード着用、エアコン・換気扇の稼働、窓などの開放）